



学校長挨拶

川内小学校のホームページをご覧いただきありがとうございます。

本校は平成22年に川内北小、川内南小が統合して、新たに桐生市立川内小学校としての幕を開けてから15年目を迎えました。

本校は、北に鳴神山、南に渡良瀬川、東に山田川と山紫水明の地に所在しています。また、桐生織物の発祥とされる白滝姫伝説で知られる白滝神社、そして、千網谷戸の縄文遺跡などがあり、歴史と伝統をもった地域に立地する学校です。このような豊かな環境の中で、「よく考え、進んで学ぶ子ども」「素直で、思いやりのある子ども」「元気で、ねばり強い子ども」を達成できるよう、教職員一丸となって取り組んでいます。

今、時代は急速な技術革新が進み、これまでと同様の教育を続けていくだけでは通用しない大きな過渡期となっています。また、新型コロナウイルスの流行や未曾有の自然災害等、今まで予期しなかったような出来事もありました。先行き不透明な時代を切り開くために、これからの子どもたちに必要なものは、

1. 実際の社会や生活で生きて働かせられる知識及び技能
2. 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力
3. 実際に学んだことを人生や社会に活かそうとする学びに向かう力、人間性などだと言われています。

地域の将来や社会を担う子どもたちが、自らの個性や可能性を伸ばそうと努力し、心豊かにたくましく成長できるよう支援します。具体的には、人と人とのつながりを重視し、地域の伝統や文化を活用した体験活動等を行います。また、数年前から導入されたタブレットを効果的に活用し、協働的な学びや個別最適化された学びを行います。

子どもたちの健やかな成長を目指し、職員が一丸となり、保護者の皆様や地域の皆様と力を合わせ、先行き不透明な時代の中でも確かに生き抜く力を育めるよう精一杯努力いたします。

皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年4月

桐生市立川内小学校 校長 須永逸郎